大野城まどかぴあ男女平等推進センター　アスカーラ情報誌

すてっぷ

Vol.281
2024.4.1 発行（季刊発行）

4 5 6月号

見所①

「事業レポート」①

令和５年度　アスカーラ市民グループ活動支援事業

突発的な出来事に対して あなたはどう決断しますか？ ～「クロスロードゲーム」を通して考える～

見所②

「事業レポート」②

令和５年度　アスカーラ市民グループ活動支援事業

『子育ての共有』から新しい未来へ

Content

■事業レポート①
アスカーラ市民グループ活動支援事業……P.2
■事業レポート②
アスカーラ市民グループ活動支援事業……P.3
■アスカーラ学びの森
若年層の性暴力被害予防月間……P.4
■ひとりごと……P.4

事業レポート

レポート記事はアスカーラが実施した事業の中から厳選し、
情報サポーターが取材し記事を作成しています。

令和５年度 アスカーラ市民グループ活動支援事業

突発的な出来事に対して あなたはどう決断しますか？

～「クロスロードゲーム」を通して考える～

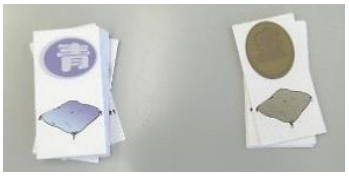
日にち　：　令和５年１２月９日（土）
講　師　：　山田　宏子　（ふくつ男女共同参画協議会「綸りん」会長）
主　催　：　大野城女性の会

災害対応カードゲーム教材「クロスロード」を使い、ゲーム感覚で災害時の考え方を学びました。ルールは簡単で①問題が出され決断し、自分の意見を決める。⇒②グループ５人で YES か NO のカードを出し合い多数派の人は全員青座布団。一人だけの時は金座布団を獲得。⇒③各人が選んだ理由を発言。相手が発言中は話をよく聞く。否定するような意見はしない。最後に座布団カードの多い人が勝ち。

問題カード

あなたは主婦です。
大きな地震が発生し、余震はだんだんと大きくなって避難勧告が出されました。夫は単身赴任で不在。あなたは、足が悪く歩けない 85 歳の義母と二人で避難をしなければなりません。
義母は、「先が短い身なので、この家に最後までいたい」と言って、あなた一人で避難するようにと言います。
あなたは、義母を連れて一緒に避難しますか？
YES（避難する） Or NO (一人で避難)

YES・NO カード



青座布団 金座布団カード

私は義母と一緒に避難で YES でした。三陸地方に伝わる“津波てんでんこ”のように NO（一人で避難）の選択肢もありますが、夫のいないときに義母を置いて私だけ逃げるわけにはいかないと思います。グループ内発言で、”取り敢えず外に出ればみんなで助け合える”があり、なるほどと思いました。

この問題カードは、答えが一つにならないように作ってあるので正解はありません。挿絵もない文章だけなので自分のイメージで考え、様々な意見や価値観を共有することがゲームの目的だからです。非常時の決断は正解も不正解もありません。グループ内で一人だけ違った意見の時に金座布団獲得は、他者の意見を尊重して誠実に対応する意識づけになるいいアイテムだと思います。

クロスロードゲームは、阪神淡路大震災で経験した混乱やジレンマを教訓として生かすために作られたシミュレーションゲームです。もしもの時に冷静な判断ができるように、日頃から災害を自分事として想像して考える事が大切と学んだ講座でした。

講座は 12 月でしたが、元旦に起きた能登半島地震の被災地を思いながらこの記事を書いています。最後になりましたが、能登半島の皆様お見舞い申し上げます。

情報サポーター　おたまじゃくし

事業レポート

レポート記事はアスカーラが実施した事業の中から厳選し、
情報サポーターが取材し記事を作成しています。

令和５年度　アスカーラ市民グループ活動支援事業

『子育ての共有』から新しい未来へ

日にち　：　令和６年１月２１日（日）
講　師　：　伊藤　瑞子　（小児科医）
主　催　：　大野城共生ネットワーク

集まった約80名の聴衆が興味津々に耳を傾けた伊藤先生の講演会。妻、母、医師そして学生とアグレッシブな姿を持つ先生は歌手 MISIA さんのお母様だ。

先生は夫婦で長崎県大村市の独立行政法人国立病院機構 長崎医療センターに勤務。ここで「院内24時間保育の存在」「量より質のチーム医療(定時業務終了)」「勤務地(病院)・保育所・家の円滑なトライアングル」が存在しており、先生自身もここならもう1人産み育てられるかもと、3人目の MISIA さんが産まれた。

その後、配偶者が離島 対馬市の病院への転勤辞令を受ける。家族5人で対馬へ異動。大村での病院の経験を元に自ら1990年に「院内24時間保育」・「病児保育施設」を作る。対馬に足掛け11年勤務し、2年後に福岡市で開業した。

開業から20年後の2017年に71歳の時、「日本の育児環境」に疑問を持ち学びを選択。福岡女子大学大学院博士前期課程へ入学した。

- 子どもと母親がペアであるべきという「女性神話」
- 父親は仕事 母親は育児という「3歳児神話」
- 出生率の減少、少子化対策11項目の研究
- 日本と海外の「女性活躍推進政策」の違い
- 共働き家庭の家事育児の世界比較
- 男女共同参画社会基本法の研究
- 「育児の共有」の必要性とその実現に向けてのアンケート　など

この様な研究をし[日本の子育てにおける性別役割分業意識から「育児の共有」へ]をテーマに修士論文をまとめた。

また、「女性の社会的責任」について話された。大学で学んだ専門的知識を潜めているのではなく、1人の人として社会に貢献する事の重要性も説いた。

講演会の帰り道、3人で仲良く手をつなぎ、ベビーカーを押す親子連れを見かけた。伊藤先生が MISIA さんの楽曲で1番好きな「忘れない日々」の冒頭に「この手 にぎっていて」の歌詞がある。奇しくも「手を取り合う」事が重なった。「子育ての共有」とは、縁あって家族になった私達が寄り添って手をつなぐ事がキーワードの様な気がした。

情報サポーター　遠田真琴

アスカーラ学びの森

「若年層の性暴力被害予防月間」　期間：令和６年４月１日～３０日までの１ヵ月

AV 出演被害、JK ビジネス、レイプドラッグの問題、酔わせて性的行為を強要、SNS を利用した性被害、セクシュアルハラスメント、痴漢等、若年層の様々な性暴力被害の予防啓発や性暴力被害に関する相談先の周知、周りからの声掛けの必要性などの啓発を行うほか、若年層が性暴力の加害者、被害者、傍観者にならないことの啓発を行います。

相手が同意していない性的な行為は性暴力であり許されません。また、もし自分が同意していない性的な行為をされたら、それは性暴力被害です。「被害にあっているかも」と思ったら、ひとりで悩まずご相談ください。

～巧妙になっている 10 代・20 代に対する手口の例～

■AV 出演被害

親切なふりをして近づいたり、アイドルになりたい心情を利用するなどの AV 出演被害が起きています。

■ＪＫビジネス

モデルやアイドルのスカウト、高収入アルバイトへの応募をきっかけに、性的な行為を強要される事例が発生しています。

参考：内閣府男女共同参画局

ひとりごと

「あたりまえ」

いま、世界では歴史的背景はあるかもしれないが、一部の権力者による行動で、多くの人々が苦しんでいます。

日本では、元日に能登半島地震で甚大な災害が発生しました。現在も、道路の寸断や水道復旧が進まずに、ボランティア活動にも影響し、いまだに多くの被災された方の不自由さを考えると胸が締め付けられる思いです。

わたしの場合、年齢による体力の低下はしかたないとしても、楽しい仲間と仕事や趣味（スポーツ・木工）が出来ること、それに健康を考えて作ってくれる食事や笑顔で支えてくれる家族と一緒に、日々をあたりまえのように過ごしています。

いいたいのは、「あたりまえがいかに幸せなことかを感謝しなければならない」ということ。そして、不測の事態に備えて、どのように行動し対応できるか考えなければと思う今日このごろです。

下大利いもだんしゃく

アスカーラ フォトギャラリー

＼ 啓発・事業サポーターフォローアップ講座 ／

１月に、啓発・事業サポーターフォローアップ講座を開催しました。実践的な読み語りのスキルアップができた講座となりました。詳しくは、次号で報告します。

■講座、イベント等のお申し込み、お問い合わせ先

公益財団法人大野城まどかぴあ
（男女平等推進センター）
アスカーラ

住　所▶〒816-0934　福岡県大野城市曙町 2-3-1
Ｈ　Ｐ▶https://www.madokapia.or.jp
ＴＥＬ▶092（586）4030
ＦＡＸ▶092（586）4031

受付時間／月曜日～土曜日　９時～１７時
年末年始／12 月 28 日～1 月 4 日

○各種相談予約はホームページから 24 時間受付けておりますので、どうぞご利用ください。

アスカーラ　検索